



全国森林ボランティア探訪 Vol.22

フォレストぐんま21

フォレストぐんま21は

手入れの行き届かない森林の管理を

ボランティアで行う施業プロ集団です。

代表の菊川さんは

「森林施業を業務として行う企業ではないが、

われわれが行うことは

プロが行う森林施業とほぼ同じものだ。

地方自治体を通じて依頼のあった

山林の管理を行っており、

施業集団である点が通常の森林ボランティアと

性格を異にしている」と説明しています。



フォレストぐんま21
代表 菊川照英さん

フォレストぐんま21は平成14年7月にNPOとしての登記を行い、地方自治体や県内企業等からの依頼に基づき、群馬県内の森林や公園の整備、育林活動を展開しています。昨年度の活動実績は123日に及び、土・日はフルに出動している状況です。このような作業に従事した人員は延べ2600人以上のほり、作業種別では植樹と間伐が全体の4割弱をそれぞれ占め、残りは、下刈り、枝打ちとなっています。

間伐等の作業比率が高いことについて、「ボランティア参加者のスキルを一定以上に上げておくことが重要だ。このためにチェーンソーや伐倒機材のトレーニング、集材技術の習得等、部内研修も充実しておく必要がある。ボランティアはそれが仕事でないだけに、意欲の高まり・後退は短期間で起こりやすく、フォレストぐんま21のメンバーを見ても2〜3年で交代していくケースが多い。もちろん長期間にわたって従事している人もいますが、このような交代が激しい環境で、開設以来ボランティア保険を申請するようなケースが出ていないということは、部内研修の成果が発揮されているからだ」と



③ ①
④ ②



①② 林藤ハウジングの企業の森
③ 協和発酵キリン(株)の水源の森
④ 榛東中学生の炭焼き体験

● 団体データ

団体名称：フォレストぐんま21
 代表者：菊川 照英
 所在地：群馬県北群馬郡伊香保町
 伊香保字大野637
 電話番号：0279-72-5921
 メールアドレス：npo-fg21@wine.ocn.ne.jp
 ホームページアドレス：
<http://www.16.ocn.ne.jp/~npo-fg21/>

「シニア世代が従事しているだけで、専門家と比べれば作業量は少なく、また安全を確保するための配慮はより必要となるが、プロに負けない質は確保している。プロとパッティングはしませんがプロを刺激しているとは思いますが」という菊川代表の言葉から、手の行き届かない森林の保育管理にフォレストぐんま21でなければ果たせられない役割と、安全作業に対する自負が感じ取れました。